

5. 連携を図る他の計画

計画名	計画期間	計画の概要	連携・整合性を図るポイント ※今回の計画策定において留意すべきポイントや新たなポイント	連携・整合性を図る観点から双方の計画に記載すべき取組の例	介護計画における 施策項目(案)
奈良県保健医療計画	H25～H29 (H29次期計画策定)	医療機関の適正な配置や医療資源の効率的な活用、病院の機能の分化・連携を推進することにより、急性期から回復期、在宅療養に至るまで、地域全体で切れ目なく必要な医療が提供される医療提供体制の構築をめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護の連携 ・在宅医療・介護提供体制の整備 ・在宅医療、在宅介護を支える人材の確保 ・在宅医療等の新たなサービス必要量に対応する整備目標・見込み量の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療介護の提供体制の確保 ・在宅医療の推進(訪問看護ST、口腔ケアなど) ・在宅医療を支える医師・看護職員の確保 ・退院調整ルール の普及・定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・介護の連携、一体的・循環的提供体制の構築 ○在宅医療・介護の提供体制の整備と連携の推進
奈良県医療費適正化計画	H25～H29 (H29次期計画策定)	高齢期における適切な医療の観点から、「医療の効率的な提供の推進」と「県民の健康の保持の推進」に関する数値目標を設定し、これらの目標達成を通じて県民の生活の維持・向上を進めながら、医療費の適正化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護の連携 ・在宅医療の需要増加に伴う介護サービスの推計 ・介護保険施設等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 ・在宅医療移行の影響 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・介護の連携、一体的・循環的提供体制の構築 ○在宅医療・介護の提供体制の整備と連携の推進
なら健康長寿基本計画	H25～H34 (H29中間見直し)	県民の健康寿命日本一をめざし、要介護とならないための、予防と機能回復の取組や、若くして亡くならないための、適時・適切な医療の提供を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康的な生活習慣の普及 ・要介護原因となる疾病の減少 ・要介護期間の短縮 ・要介護とならないための地域の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康の維持・増進に向けた取組の推進 ・市町村と連携した健診(検診)の受診推進 ・高齢者の社会貢献活動や地域活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○効果的な介護予防等の推進 ○健康的な生活習慣の推進 ○社会貢献活動や地域活動等への参加
奈良県地域福祉計画	H28～H30	共生のコミュニティの再生、県域セーフティネットの構築、社会的包摂の実現、暮らしやすい地域の実現をめざして、様々な分野や人をつなぐとともに、地域福祉を担う人材の育成・確保等に取り組み、県域の地域福祉を総合的に推進。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会の構築 ・地域福祉を推進する人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会づくりの推進 ・生活支援等の担い手育成と支え合いの地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者等の暮らしを支えるまちづくり
奈良県障害者計画	H27～H31	障害のある人が暮らしやすいと感じることができるよう、相談システムの充実、障害福祉サービス等の充実、保健・医療の充実、特別支援教育の充実、就労支援、バリアフリーの推進等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療支援の充実 ・認知症患者等への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引を実施できる介護職員等の養成・確保 ・権利擁護の推進 ・認知症高齢者に適した介護サービス基盤の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅介護サービスの充実 ○高齢者等の暮らしを支えるまちづくり ○認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供
奈良県食育推進計画	H24～H29 (H29次期計画策定)	食育により健康な心身をつくり、健康長寿をめざして、ライフステージ(乳幼児期～高齢期)に応じて進める食育、生涯を通じて進める食育、食育を進める環境づくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の食育 ・歯の健康を維持・向上する食育 	<ul style="list-style-type: none"> ・低栄養を予防する食生活の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○効果的な介護予防等の推進
奈良県がん対策推進計画	H30～H35	健康寿命日本一の実現に向けて、がんにならない、がんになっても安心して暮らしていくために、がん予防・早期発見、がん医療、がん患者等への支援等、様々な取組を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・がん医療の充実 ・地域連携(在宅緩和ケア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者に対する在宅医療支援体制の推進 ・がん検診受診の気運醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・介護の連携強化、一体的・循環的提供体制の構築 ○健康的な生活習慣の推進
なら歯と口腔の健康づくり計画	H25～H34 (H29中間見直し)	ライフステージ(乳幼児期～高齢期)ごとの取組や、定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人(障害のある人・介護が必要な高齢者)への対応、社会環境の整備を促進	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防等と連携した歯科口腔保健指導等の充実 ・歯科医療受診環境の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能の維持向上や口腔ケアの推進 ・在宅歯科診療の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護の提供体制の整備 ○健康的な生活習慣の推進
奈良県スポーツ推進計画	H25～H34 (H29中間見直し)	生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県を目指し、だれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のスポーツの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツイベントの拡充 ・生きがいづくりや介護予防事業との連携による高齢者のスポーツの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習やスポーツ活動の推進
奈良県高齢者居住安定確保計画	H26～H30 (H30次期計画策定)	住宅政策と福祉政策が連携して、高齢者の住まいに係る施策を総合的かつ計画的に展開	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に配慮した住まいや施設の供給の促進 ・高齢者の暮らしを支えるまちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け賃貸住宅及び老人ホームの供給の促進 ・高齢者が入居する賃貸住宅の管理の適正化の促進 ・高齢者が安心して暮らせる良質な住まい・まちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○暮らしやすい住まいづくり・まちづくりの推進
奈良県住生活基本計画	H28～H32 (H32次期計画策定予定)	県民の暮らしを支えるまちづくりとその基盤である住まいについて、「住んで良し」を実現するための基本的な目標を確認するとともに、県、市町村、民間事業者やNPO、県民等の様々な主体が共有すべき基本的な指針とすることを目的としている。	<ul style="list-style-type: none"> ・住み続けられるまちづくりの推進 ・住まいの安全性・快適性の確保 ・住宅確保要配慮者の居住の安定の確保 ・安心して暮らせる賃貸住宅の供給 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け賃貸住宅の供給の促進 ・高齢者が入居する賃貸住宅の管理の適正化の促進 ・高齢者が安心して暮らせる良質な住まい・まちづくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○暮らしやすい住まいづくり・まちづくりの推進